



第38回 HIP研究会関西支部例会

テーマ「在宅緩和ケアにおける理想の地域連携とは」

日時：令和 7年12月14日（日）13：30～16：30

会場：奈良県コンベンションセンター 会議室202

参加費：会場にお越しの方：500円、ZOOM視聴の方：0円

●情報提供 13：30～13：45
『クーデックエイミーPCA』

大研医器株式会社

●開会挨拶・趣旨説明 13：45～13：50

第38回 HIP研究会関西支部例会世話人 國廣 英一

●基調講演 13：50～14：40

座長：志都美薬局 國廣 英一



『最後まで生き切る、その支えとなるために』
奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター
センター長 四宮 敏章 先生

休憩（14:40-14:50）

●パネルディスカッション 14：50～16：20

『訪問薬剤師の立場から』 15分

さなえ薬局 二十軒 栄亮 先生

『病院薬剤師の立場から』 15分

大和高田市立病院 阪本 光謙 先生

『訪問看護師の立場から』 15分

クリケア訪問看護ST所長 辻本 雄大 先生

『訪問診療医の立場から』 15分

吉田医院 院長 吉田 健志 先生

『ディスカッション&質疑応答』 30分



●次回開催案内・閉会挨拶 16：20～16：30

HIP 研究会関西支部 支部長 山本薬局本店 山本 新一郎

＜担当世話人から一言＞

2040年問題に向けて地域包括ケアシステムを深化すべく医療と介護の一層の連携を図るため、基調講演で緩和ケアにおける地域連携の基盤となる考えを深め、パネルディスカッションで理想の地域連携を明確にできればと思います。みなさんのご参加をお待ちしています。

日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度および日本緩和医療薬学会の単位申請を予定

ご登録いただいたご施設名、ご芳名は医薬品の適正使用情報および医学/薬学に関する情報の提供のために利用させていただくことがございます。

問い合わせ先：志都美薬局（担当：國廣）e_kunihiro@shizumi.co.jp

共催：HIP研究会/HIP研究会関西支部/第一三共株式会社/大研医器株式会社

後援：奈良県医師会、奈良県訪問看護ステーション協議会、奈良県薬剤師会